

**はじめに**  
「防災教育スタートパック」を利用する前にぜひお読みください。

H24 宮城県教育センター専門研究「防災教育グループ」では、防災主任の先生方を中心とした防災教育に関する校内研修を支援するために「防災教育スタートパック」を開発しました。この「防災教育スタートパック」の活用を通して、宮城県内各校における防災教育がより一層推進されることを願っています。

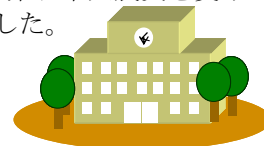
**○「防災教育スタートパック」とは**

大震災の教訓を踏まえた防災教育を推進するためには、学校全体で組織的に防災教育に取り組むことが重要です。そのためには教職員全員で話し合ったり理解し合ったりする研修の機会を設け、全教職員の防災意識や指導力の向上を図る必要があります。また、研修を進めるに当たっては防災教育に関する指導資料を活用して共通理解を図ることが効果的と考えます。

そこで研修の場で活用でき、学校全体で防災教育に取り組んでいく際に活用できる指導資料をまとめた「防災教育の研修のための手引き」となるものがこの「防災教育スタートパック」です。校内研修の場で活用しやすいように、必要な資料を一まとめにしてあります。

**「防災教育スタートパック」の名前について**

平成 23 年に宮城県が策定した「宮城県震災復興計画」では、平成 24 年度は東日本大震災を受けての復興元年とされています。宮城県では防災主任の配置という制度もできました。「大震災を踏まえた防災教育のスタート」そして「防災主任を中心とした学校全体で組織的に行う防災教育のスタート」という意味を込めて「防災教育スタートパック」と名付けました。



**○「防災教育スタートパック」の内容**

**ア 活用ガイドについて**

「防災教育スタートパック」を有効に活用していただくためのものです。この「はじめに」の他に「防災教育スタートパック」の効果的な実施時期を例示した活用例も作成しました。防災主任の先生方が防災に関わる取組や年間研修計画を作成する際にもご活用ください。

項目 月	安全管理		学校安全に関する組織活動		「防災教育スタートパック」の活用
	対人管理	対物管理	研 修		
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全な通学の仕方</li> <li>固定施設遊具の安全な使い方</li> <li>引き渡し名簿の作成</li> <li>緊急時連絡先の確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学路の安全確認</li> <li>安全点検年間計画の確認（点検方法等研修含む）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域パトロール（SG）</li> <li>春の交通安全運動期間の教職員・保護者の街頭指導</li> <li>地域ぐるみの学校安全推進委員会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遊具等の安全点検方法等に関する研修</li> <li>通学路の状況と安全指導に関する研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災ワークショップ・学区編</li> <li>防災ワークショップ・校地編</li> <li>講義用スライド「防災教育について」</li> </ul>

「みやぎ学校安全基本指針」より抜粋

「防災教育スタートパック」に含まれるコンテンツ

<活用例 一部抜粋>

**イ 講義用スライドについて**

防災教育に関する取組や知識を教職員で共通理解するときに活用していただくために作成しました。打合せや職員会議等でも活用できるようにと考え、5～10分程度でスライドを見ることによって防災教育の位置付けや課題について共通理解を図ることができるものとなっています。

**ウ 防災ワークショップについて**

ワークショップの手法を用い、様々な場面における危険や行動をシミュレーションできる研修形態や活動を総称して「防災ワークショップ」と名付けました。「防災ワークショップ」を活用することで教職員の意識が高まるだけでなく、地域や学校の実態に合わせた防災教育を見直すことにもつながると考えています。さらに授業で活用することによって児童生徒等に具体的な状況に合わせた行動の仕方を考えさせ、判断力を養うことにつながると考えます。

**エ 参考資料について**

参考資料は、校内研修にとどまらず、個々の先生方が児童生徒等へ指導を行う際に参考となる具体例等を示した資料です。